

# 大震災・復興ニュース(第30報)

平成23年11月10日  
仙台地方振興事務所水産漁港部

## 1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

宮城県内で採取した水産物について、下記のとおり放射性物質の測定結果をお知らせします。

- 1 測定年月日 平成23年11月2日～11月8日
- 2 測定分析機関 日本分析センター
- 3 測定結果 放射性ヨウ素はすべて不検出であり、放射性セシウムも国が定めた暫定規制値を下回り、安全性に問題がないことが確認された。

水産物(漁獲日 平成23年10月16日～11月6日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
エゾイソアイナメ(ドンコ)	岩手県沖	4.8	サンマ	北海道・青森県沖太平洋	不検出
ムラソイ	宮城県沖	不検出	メバチマグロ	日本太平洋沖合北部	9.9
アイナメ	宮城県沖	7.7	カタクチイワシ	三陸南部沖	4.4
イシガレイ	宮城県沖	不検出	メカジキ	三陸北部沖	不検出
ヒラメ	宮城県沖	3.3	カツオ	日本太平洋沖合北部	12.3
シロサケ	三陸南部沖	不検出	マサバ	三陸南部沖	10.5
シロサケ(卵巣)	三陸南部沖	不検出	スケトウダラ	宮城県沖	10.2
ミズダコ	宮城県沖	不検出	スルメイカ	三陸南部沖	不検出
マガキ	石巻湾	4	サヨリ	牡鹿沖	不検出
マガキ	松島湾	不検出	ギンブナ	栗原市(伊豆沼)	10

放射性物質の値は漁獲日における値を示す。

食品衛生法の規定に基づく食品中の暫定規制値

放射性ヨウ素 2,000<sup>ベクレル</sup>/kg 放射性セシウム 500<sup>ベクレル</sup>/kg

### <水産漁港部からのお知らせ>

#### 漁港の災害査定

- ・11月7日から11月11日までの5日間で第8次査定が行われている。
- ・申請箇所は全て県管理漁港で、塩釜漁港：5箇所、閉上漁港：6箇所、磯崎漁港：3箇所、桂島漁港：1箇所の計15箇所である。

## 塩釜市魚市場の水揚状況

塩釜市魚市場の10月期水揚は、まぐろ延縄船や大目流し網を中心に、数量で2,939t、金額で1,635,613千円となり、前年同期比数量で1,249トンの増、金額で303,824千円の増となった。

主な漁業種類はまぐろ延縄、大目流し

網であり、かつお・まぐろ旋網とさんま棒受網各1隻ずつの水揚げにより、数量で100トン、金額で52,616千円の増、また陸送による沖八モ、イカ類、生・冷凍の金目鯛の上場により数量で1,176トンの増、金額で303,824千円の増となっている。

塩釜市魚市場水揚状況					(ト,千円)	
月	平成23年		平成22年		対比	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1	1,405	653,198	822	395,109	171%	165%
2	916	439,655	1,281	575,277	72%	76%
3	246	153,638	1,147	576,893	21%	27%
4	221	168,510	629	423,588	35%	40%
5	2,172	842,007	2,222	1,016,680	98%	83%
6	2,158	753,917	1,491	737,792	145%	102%
7	2,723	893,859	986	555,937	276%	161%
8	2,754	1,500,362	1,755	978,080	157%	153%
9	1,930	963,116	1,841	1,270,003	105%	76%
10	2,939	1,635,613	1,690	1,331,789	174%	123%
累計	17,464	8,003,875	13,864	7,861,148	126%	102%

## 2 管内の復興に向けた動き

### <トピックス>

#### 仙台湾でのカツオ船用餌イワシ調査

仙台湾では、国の水産総合研究センター開発調査センターが用船した1そうまき網船によるカツオ一本釣船向け餌イワシの漁獲調査が行われている。

7月13日から10月21日までの調査の結果、途中台風による一時休漁があったものの、餌イワシ（カタクチイワシ・マイワシ）約60tが漁獲され、小網倉に設置した活魚生け簀で畜養された後、延べ141隻のカツオ船に対して供給された。

この調査は11月15日まで行われる予定である。

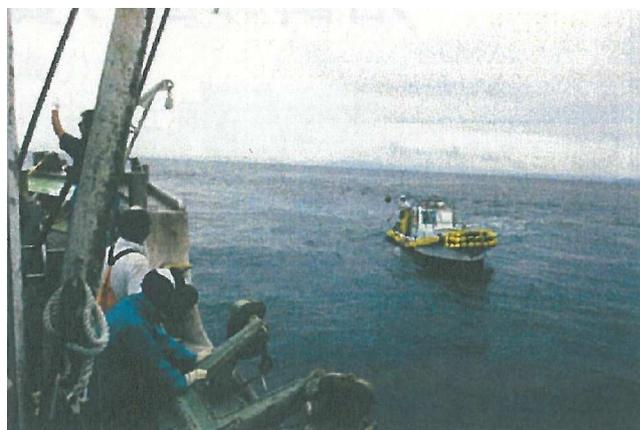
#### 災害復旧応援職員の紹介

大分県の漁港漁村整備課から来ました新納（にいの）といいます。今年の9～10月の約一ヶ月間、仙台地方振興事務所に応援に来ていまして、今回の応援が二度目の派遣となります。今回は二度目ということもあり、ある程度の勝手がわかっていたので、ほとんど身構えずに着任することができました。

今回も前回と同様こちらに来て早々週末を迎えましたので、紅葉の名所である鳴子峡～鳴子温泉に行ってきました。丁度見頃を迎えており、大変綺麗で癒やされました。

週末には色々各地を巡りたいという気持ちはありますが・・・今回は災害査定もいよいよ大詰めということもあり、時間と空気を読んで考えていきたいと思っております。

大分県から宮城県への派遣は、この11月をもって一旦終了となります。一ヶ月という短いサイクルでの派遣ですので、効率が悪くこれまでもご迷惑をおかけしたこともあるかと思いますが、最後の一日まで全力で頑張りたいと思っております。よろしくお願ひします。



1 そうまき網船による操業



新納竜市さん